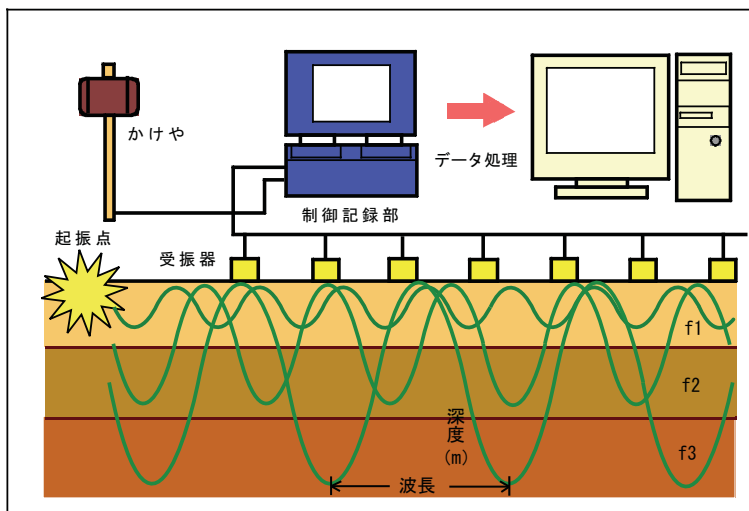


表面波探査

宅地や造成地の地盤調査に！
河川等の堤防調査に！
空洞や緩みの調査に！

●表面波探査とは？

地中を伝わる弾性波の中でも、地表などの自由面に沿って伝搬する波動を表面波といいます。この波動は波長の長さによって伝わる経路が異なるため、地盤のS波速度構造に応じて周波数と速度がいくつにも変化します。この分散の仕方から逆にS波速度構造を導き出すのが表面波探査です。S波速度構造から他の物性値（N値等）に換算が出来ます。



●優れた起振効率

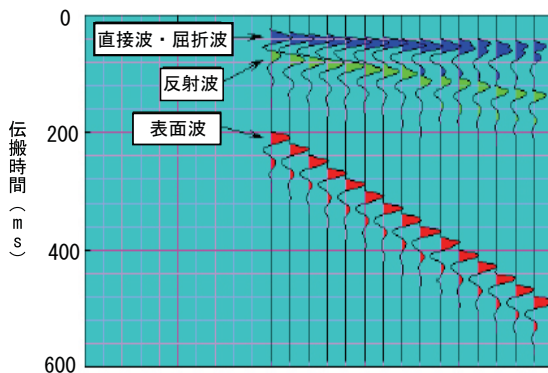
起振された波動エネルギーの中で表面波は67%を占めています（S波26% P波7%）。これはエネルギーが大きくノイズに強いことを示しています。

●二次元断面の解析図

解析結果はS波速度構造を二次元断面で表したものです。

また層構造の中に低速度層を挟んでいても解析できます。

起振時に発生する波



S波速度断面図

